

2025年度関西エリア会員集会 開催レポート

1. 概要

日 時 : 2026年 2月 19日 (木) 14時~17時

場 所 : TKP 新大阪ビジネスセンター ホール4C・ホール4K

(大阪府 大阪市淀川区 西中島 5-13-9 新大阪MTビル 1号館 4階)

参加者数 : 47名 (うち会員 40名、来賓 4名、主催者側 3名)

プログラム : 14:00 開会

14:02 事業活動について・連絡事項

14:15 ワークショップ

(休憩)

15:30 理事長ご挨拶

15:35 感謝状授与

15:50 会員交流会 (会費制)

17:00 閉会

2. 事業活動について

事務局より、在住協が日頃どのような活動をしているのか知って頂くため、今年度の事業計画の4つの柱である、1. 会員関係性の管理、2. 会員への付加価値提供、3. つながりの強化、4. 人材確保・育成支援事業の主な事業活動についての進捗と来期の計画について報告した。

3. ワークショップ

「在住協でつながる“助け合いの段取り”グループ討議」と題してワークショップを行った。「自己紹介」でお互いを知り、「現場の知恵共有」で課題について話し合い、「全体共有・発表」で意見を共有した。「他地域の会員と交流できるこのような機会を続けて欲しい。」「高校生をターゲットに建築業界に目を向けてもらえるような施策を考えて欲しい。」「人手が足りない時につながりを利用して他県から応援に来てもらえることが在住協の良さ。」といった意見が出された。



4. 理事長ご挨拶

関西エリア会員集会開催にあたり、参加頂いた会員の皆様へのお礼と日頃より在住協の発展にご尽力頂いていることへの感謝の意を表した。今後もこのような会を継続し発展していきたいとご意向を述べた。

5. 感謝状授与

在住協の趣意にご賛同頂き、長年にわたりご尽力をされた支部長2名に対し、その功績に感謝の意を表すため、当協会理事長より表彰状の授与が執り行われた。

両名においては、特に、当協会事業計画の柱のひとつである「会員募集の推進」についてご尽力され、支部の発展、関西地区の発展、ひいては、在住協の発展に多大な貢献をされたことへの感謝の場となった。



6. 会員交流会

会員集会の最後は、会費制の会員交流会を行い46名が参加した。日頃あまり交流がない関西地区の会員同士や、関西地区以外から参加の支部長、在住協役員との交流の輪が広がった。

支部ごとに理事長を囲んで記念撮影をするなど、会員同士、会員と協会役員との親睦を深めた。



7. ゴルフコンペ

翌20日には、PGM池田カントリークラブにて、「第2回在住協ゴルフコンペ」を開催した。在住協役員1名を含む18名が参加した。

当日は気温が低く、「体が思うように動かない」「狙いどころがわからず難しいコース」などの声が聞かれたが、天候にも恵まれ和気あいあいと楽しく親睦を深める機会となった。



以上